

事 務 連 絡
平成 23 年 3 月 14 日

消費者団体各位

消費者庁消費者情報課

東北地方太平洋沖地震の発生を受けた節電への協力について

3月11日に発生した三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖地震により、東京電力及び東北電力管内における電力供給設備に大きな被害が出ており、十分な供給力が近日中に復旧する見込みが低くなっております。また、これを受け、東京電力管内においては、3月14日以降、場合によっては、地域ごとの「計画停電」が実施されています。

これを受け、政府としては、この電力供給の不足に伴う節電を国民の皆様をお願いしているところです。

貴団体におかれましても、下記の内容を参考に節電対策に御協力いただくとともに、消費者や関係団体に対して、徹底した節電対策への御協力を呼びかけていただきますよう、よろしく願いいたします。

記

●家庭における節電対策の主な取組例

- ・照明器具は最小限にする
- ・テレビは見ない時は主電源を切る
- ・パソコンは使う時だけ電源を入れる
- ・電気冷蔵庫は節電モードや最弱レベルにし、開閉回数を減らす
- ・電気ポット、エアコン、ヒーター、電気カーペットは可能な限り使わない
- ・まとめ洗いで洗濯機の使用回数を減らす
- ・温水洗浄便座の電源を切る

「家庭の省エネ大辞典（2010年版）」（財団法人省エネルギーセンター）も御参照願います。下記 URL から御覧いただけます。

<http://www.eccj.or.jp/dict/index.html>

以 上